

# 地域子育てネットワークだより

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課

E-MAIL : [danioseishounen@pref.hyogo.lg.jp](mailto:danioseishounen@pref.hyogo.lg.jp) 電話 : (078) 341-7711 (内線 2780)

令和6年4月号



## 「子育て応援ネット」活動紹介

各市町の子育て応援ネットの活動内容をご紹介します。ご参考にしてみてください！  
※掲載していない市町の取組についてのお問い合わせは兵庫県男女青少年課もしくは各県民局・  
県民センターにお問い合わせください。

### 神戸県民センター

#### 神戸市

地域主体で親子の学び教室などを開催

- 🌸 親子体操・親子ヨガ
- 🌸 健康教育
- 🌸 おやこえいご
- 🌸 親子の食育

### 阪神北県民局

#### 伊丹市

- 🌸 子育てサークルの会員が、イベントを通じ情報交換できる交流会を実施

#### 三田市

- 🌸 情報交換交流会・子育てイベントを実施

#### 猪名川町

- 🌸 子ども・若者の表現の場として「Open Stage Day」を開催

### 中播磨県民センター

#### 姫路市

- 🌸 保育園や幼稚園で絵本の読み聞かせ会
- 🌸 ネイチャーパーク・折り紙あそび等の実施
- 🌸 声かけ・見守りの実施

### 北播磨県民局

#### 西脇市

- 🌸 ゲーム依存未然防止リーフレットの作成と配布

#### 小野市

- 🌸 大部地区青少年健全育成会の実践

#### 加西市

- 🌸 登下校時の声かけ・見守り活動

#### 加東市

- 🌸 子育て世帯及び子育て応援ネット推進連絡会員に向けた講演会の開催

### 淡路県民局

#### 洲本市

- 🌸 子育て家庭の見守り・声かけ活動
- 🌸 子育て応援啓発スタいの配布
- 🌸 新生児家庭むけの「子育て支援冊子」の作成と配布

### 阪神南県民センター

#### 尼崎市

- 🌸 全サークルで情報交換をする全体会を実施
- 🌸 体育遊び・演劇鑑賞のイベント
- 🌸 各地区交流会・子育てイベントの実施

### 東播磨県民局

#### 明石市

- 🌸 子育て支援に関する情報交換や講演会などの実施

#### 高砂市

- 🌸 登下校の声かけ・見守り、あいさつ運動

#### 稲美町

- 🌸 登下校時のパトロール（声かけ・見守り）

#### 播磨町

- 🌸 3世代交流にむけた研修会の開催

### 西播磨県民局

#### 相生市

- 🌸 リトミック・フラフープを使ったからだ遊び

#### 赤穂市

- 🌸 子育て支援ステップアップ講座の開催

#### 太子町

- 🌸 未就学児と保護者への人形劇開催

#### 上郡町

- 🌸 チラシ作成・グッズ配布し啓発活動の実施

### 但馬県民局

#### 養父市

- 🌸 子育て家庭の見守り・声かけ活動
- 🌸 子育て支援研修会の開催
- 🌸 市内小学校等へ「交通安全物品」の配布

### 丹波県民局

#### 丹波市

- 🌸 子育て家庭への声かけ・見守り活動
- 🌸 子育て応援研修会の開催
- 🌸 子育てイベント「人形劇」の実施

## SOS キャッチ研修紹介①～中播磨県民センター～

各県民局・県民センターでは、子育て応援ネット活動の支援のためSOSサインのキャッチのポイントや事例等を学習する研修会を開催しています。その中から令和5年10月2日に行われた中播磨県民センターでの研修の一部を紹介します。

### 『中播磨地域の児童虐待の状況について』

兵庫県姫路こども家庭センター 所長補佐兼家庭支援課長 野村 武志 氏

こども家庭センターの業務は子どもや、その子どもがいる家庭を援助することです。センターへの相談で一番多いのが**障害相談**で、次に**養護相談**が多く、中でも**虐待**が多くを占めています。

虐待には**身体的虐待**、**性的虐待**、**ネグレクト**、**心理的虐待**の4つがあり、多いのは心理的虐待と身体的虐待です。性的虐待は家庭内で起きているので見えにくく、認知件数は少ないですが実際の被害はこれよりもかなり多いのではないかと思います。

通告は警察からの通告が、ここ数年増えているほか、学校や保育園が多いです。主な虐待者は昔から実母が多かったのですが、近年は実父が増えてきています。虐待が生じる背景は核家族化や、社会的孤立などがあります。また、体罰を容認するなど、しつけに対する誤った認識や、経済的不安や夫婦不和など生活のストレスが積み重なった状況、望まぬ妊娠等も児童虐待が生じる背景となります。

虐待は子どもへの最大の人権侵害で、心身の成長、人格形成など将来に多大な影響を及ぼすため、社会全体で子どもをしっかりと守ることが重要です。そのためには**予防**、**早期発見**・**早期対応**(市町、こども家庭センターへのつなぎ)や、孤立した子育て家庭をなくすために、相談先がわからない親子への**相談窓口の紹介**、**虐待リスク家庭の見守り**を皆さまにお願いしたいです。

**児童虐待通告**は全ての国民に課せられた義務です。虐待を受けたと思われる児童を発見した場合は、児童相談所虐待対応ダイヤル「**189 (いちはやく)**」などへ通告し、子どもと親御さんの名前、年齢、性別など、具体的な情報をわかる範囲で伝えてください。

住所は詳しい番地がわからなければマンション名や、何号室かなどを知らせ、日時や場所、頻度など見聞きした情報を「憶測」や「解釈」などを加えず、そのまま伝えて下さい。

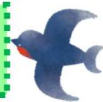
★次の令和6年6月号では認定 NPO 法人 児童虐待防止協会理事長、認定 NPO 法人 子ども相談センターぬっく理事 津崎 哲郎 氏の講演についてお伝えします。



連載

第168回

希望に満ちた春



県立こども病院名誉院長 中村 肇



桜花爛漫、真っ新の制服、ランドセルを背負う**少年少女たちは、希望に満ち溢れています。**彼らがどのような成人になってくれるのか、周りの大人にとっても楽しみです。

昨年は、将棋界では藤井聡太さんが21歳という若さで8冠という偉業を達成、囲碁界では仲邑菫(なかむら・すみれ)さんが13歳で史上最年少のタイトル獲得者になりました。近年、囲碁・将棋に限らず、スポーツの世界でも、**小・中学生の活躍が目立っています。**彼らの活躍の陰には、両親や身近な人々の中にお手本になる人たちがおられます。と同時に、昔は弟子入りして師匠から時間をかけて学んでいたのを、**いまは、AIで学習し、より迅速に上達するようです。**

今の少年少女たちは、絶えずスマホを握っています。モデルになる大人が彼らの周りにいなくても、ネットを通じて**いろんな情報収集が可能**です。AI開発やプログラム作成などの情報処理分野をはじめ、自らで研鑽を積み、**日本人から優れた人々が生まれてくるのを楽しみに**しています。